

新宿区立柏木小学校だより

かしわぎ

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-kashiwagi/>

希望をつなぐもの

校長 佐藤 郁子

テレビの街頭インタビュー。

「8月15日は何の日かご存知ですか？」

「いや～、知りません。」

例年この時期、メディアでは戦争についての特集を組みます。戦後69年を迎える今年、最近の若者は、終戦記念日を知らないという危機感を伝える番組を見た際に映像で流れたのが、冒頭のインタビューでした。結果的には、街頭インタビューされた若者の約半数が終戦記念日を知らないという内容でした。

もちろん、これだけで、現在の若者が平和や戦争に対して関心が薄いとは言えません。しかしながら、戦後生まれが8割以上を占める現在、伝えていく難しさも実感しています。

8月の下旬、5・6年生と共に、女神湖高原学園の夏季施設に行ってきました。牧場体験やマス釣り体験、霧に包まれた山頂や美しい星空等、新宿では体験できない自然に浸ってきました。

その中で、牧場の方から「牧場にいる牛は『経済動物』なので、寿命を全うしない。人間だけは、他の動物の命を頂いて、寿命を全うできる。」という内容の話を聞きました。

女神湖から帰ってきたのは、8月6日。帰校式では、「今日は、69年前に広島に原爆が落とされた日です。牧場体験で、人間は、他の動物の命をいただいている一命がつながっている、という話を聞きましたね。今日、みなさんが楽しく宿泊学習に行けたこと、平和に暮らせているということも、過去から命がつながっているからだと思います。」という話をしました。

時には、「生きていること」を振り返り、「命」について考えることも必要です。

さあ、校舎に、元気な子どもたちの声が響いてきました。2学期のはじまりです。子どもたち一人一人が充実した学校生活を送れるように、教職員一同取り組んでまいります。

南京で開催されているユースオリンピックでは、若い日本人選手の活躍が伝えられています。いつの時代も、希望をつないでくれるのは、子どもたちです。

8・9月の生活目標

暑さに負けず過ごそう



8・9月号

第206号

平成26年

8月25日発行

8・9月の行事予定

25	月	始業式
26	火	給食始 安全指導 委員会活動
27	水	午前授業(1～5年) 体験授業(6年／西新宿中)
28	木	
29	金	避難訓練 移動教室事前健診6年
30	土	
31	日	
9/1	月	全校朝会 日光移動教室6年①
2	火	日光移動教室6年② 給食試食会(3日まで)
3	水	日光移動教室6年③ 学校保健委員会
4	木	体育朝会
5	金	計測(1・2年／柏葉)
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 計測(3・4年) クラブ活動
9	火	計測(5・6年)
10	水	午前授業 校内研究授業(5の2／5校時)
11	木	音楽朝会 プラネタリウム見学3年 保護者会(柏葉)
12	金	社会科見学4年
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	全校朝会 保護者会1・3年
17	水	午前授業
18	木	児童集会 保護者会4・5・6年
19	金	水泳指導終 保護者会2年
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会 クラブ活動 脊柱側湾検診5年
23	火	秋分の日
24	水	
25	木	一斉学校公開① たてわり班活動5校時
26	金	一斉学校公開② 道徳授業地区公開講座
		一斉学校公開③ 学校説明会
27	土	午前授業(水曜時間割／1校時開始8:35) 美しい日本語教室6年3・4校時
28	日	
29	月	児童朝会 掃除なし時程 前期終了(通知表)
30	火	前期終了 通知表(あゆみ)配付

10月5日(日) 地域防災訓練 10:00-12:00 柏木小学校庭

女神湖夏季施設

5年担任 高橋 紀夫

8月4日、5・6年生68名を乗せたバスは、長野県の女神湖に向け出発しました。中央高速を走り、到着後、最初の活動は釣り体験。初めて釣りをする子も多く、釣りあげたときの感触に驚きの声があがっていました。

夜は、キャンプファイヤー。フォークダンスを踊ったり、ゲームをしたり、楽しい時間を過ごしました。2日目は、車山のハイキング。高原のさわやかな風の中、きれいな草花や景色を見ながら歩きました。午後は、鷹山ファミリー牧場での乳搾り体験。牛乳が食卓に届くまでのことを教わった後、実際に自分の手で搾ってみました。トラクターの荷台にも乗せてもらい、冷たくておいしいアイスクリームもいただきました。

3日目は長門牧場へ。ここでは、バター作りを体験しました。乳製品の種類やできるまでのことも教わりました。

この二泊三日の行事で一貫していたことは、命をいただくという食についての体験です。生きて泳いでいたマスを釣り上げ、塩焼きにさせていただいたことや、私たちの食のために生きている牛たちとの体験を通して学んだことが、少しでも心の中に残っていただければと思います。

女神湖夏季施設の感想を聞いてみました。

- 「釣りは初めてだったけど、何匹も釣れてうれしかったです。」
- 「マスが釣れた瞬間が、うれしくて心に残っています。えさを動かさないようにして、魚が多いポイントをねらいました。」
- 「マスつりがうまくできなくて、井出先生のアドバイスで、やっとつれました。」
- 「キャンプファイヤーでは、フォークダンスをみんなで踊って楽しかったです。」
- 「ハイキングで、霧の中で乗ったリフトが怖かったです。」
- 「トラクターの荷台は、まるで遊園地のアトラクションのようでした。びっくりしたけど楽しかったです。」
- 「実際に牛乳を搾れたのが楽しかったです。牛乳がトロトロしていておいしかったです。」
- 「ナイトウォークは初めての経験だったので、少し怖かったけれど、意外と面白かったです。」
- 「ナイトウォークでは、夜の自然を楽しめました。」
- 「部屋で友達とおしゃべりしたのが楽しかった。みんなでウノをして仲良くできました。」

専科の授業「算数」

算数少人数担当 伊東 あゆみ

本校では、2～6年生の算数の学習で、少人数指導・TT指導を行っています。担任と少人数担当、そして、学習支援員の4人で、3グループに分かれた子どもたちと学習しています。少人数に分かれるため子どもたちの人数は少なくなり、4人の教員が付くので、一人ひとりの学習の様子に応じ、きめ細かく指導できるのが少人数指導の良いところです。また、単元ごとにグループ編成は変わるので、数と計算、図形等、単元の特性によって指導の仕方や支援の仕方、手立ても変わってきます。子どもたちが「学び合うことが楽しい」と思えるような授業づくりを目指しています。

算数というと、つい、素早く正確な答えを求めると考えがちですが、算数の本当の楽しさは答えを導くために、あれこれ思考を廻らし考えることにあります。新しい課題も、これまで学習してきたこと（既習事項）を使えば必ず解けることを子どもに伝え、子どもたちは意欲をもって課題に取り組みます。自分の考えを、図や式や言葉を使ってノートに書いている姿は、子どもが一番輝いている瞬間です。そして、意見の交流をしながら、友だちの考えを聴き、自分の考え以外にも多様な考えがあることを学習していきます。その中で、子どもたちはより分かり易い課題解決の方法を身に付けていきます。

算数の本当の楽しさを覚えさせながら、子どもたちに考える力を付けさせていきたいと思っています。